

東南アジア地域持続的水産業推進事業 [拡充]

【200（178）百万円】

対策のポイント

東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）の取組を支援することで、東南アジア地域における持続的水産業の確立を推進します。

＜背景／課題＞

- ・SEAFDECは、東南アジア地域の持続的な水産業の発展を目的として設立された国際機関で、我が国及び全ASEAN諸国の計11ヶ国で構成されています。
- ・我が国は、同機関への支援を通じてエビ・マグロ等我が国の食料安全保障上重要であるASEAN諸国との水産分野における信頼関係の構築に努めており、この信頼関係を背景に我が国とASEAN諸国は、国際的な漁業問題に対して協調して対応しています。
- ・このような中SEAFDECは、水産資源の持続的利用の確保、環境に優しい養殖技術の開発・普及、内水面漁業の資源・漁業管理等、我が国にとっても重要な同地域における課題に取り組むことが求められていることから、これらの取り組みを支援することが必要です。

政策目標

- 事業終了後3年以内（2019年）までに、本事業により、SEAFDEC加盟国の5割において水産資源の持続的管理体制構築に向けた漁船・漁獲データ管理体制が整備される。
- 事業終了後3年以内（2021年）までに、本事業により、対象国の5割において環境に配慮した養殖又は漁場管理に係る取組が開始される。

＜主な内容＞

- 1. 東南アジア持続的漁業推進事業** 100（92）百万円
ワシントン条約（CITES）等、水産資源の持続的利用に影響を及ぼす国際問題の分析及びその共通理解と対応能力の強化、国際的・地域的な水産資源管理に資する漁獲対象種のためのデータ収集能力や分析技術の向上、違法・無規制・無報告（IUU）漁業撲滅のための漁船登録や漁獲物認証システム強化に関する取組を支援します。
混獲・投棄を削減する漁具・漁法など漁業管理における生態系に配慮した手法の導入促進、未・低利用水産資源の有効利用方法等の開発・普及の実施、近年の燃料価格高騰に対処する省エネ対策の開発、漁業活動における安全性向上及び水産物加工・流通の安全管理の促進に関する取組を支援します。
- 2. 東南アジア増養殖管理推進事業** 74（63）百万円
気候変動・漁場悪化の状況を把握し、環境に配慮した種苗生産技術などの増殖技術と資源管理措置を組み合わせた漁場回復方策の策定に関する取組を支援します。
新疾病をはじめとした養殖魚種の衛生管理対策や複数種飼育など、環境・安全に配慮した養殖手法の開発に関する取組を支援します。
CITES附属書への掲載提案が懸念される漁業対象種の資源管理を促進するため、種苗生産・放流技術の開発による増殖推進や持続的な養殖業の展開に係る取組を支援します。
- 3. 東南アジア内水面漁業管理推進事業** 25（23）百万円
内水面漁業の漁獲・操業実態を踏まえ、地域に応じた漁業・漁場管理方策の策定や、高度利用が進んでいない内水面漁獲物の取扱・加工技術の開発に関する取組を支援します。

〔 提出先：東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）
事業実施期間： 1 平成25年度～平成28年度
2及び3 平成26年度～平成30年度 〕

〔 お問い合わせ先：
大臣官房国際部海外投資・協力グループ（03-3502-5913）
水産庁国際課（03-6744-2366） 〕

東南アジア地域持続的水産業推進事業

背景・課題

- 東南アジア海域はマグロ類の産卵地・エビ類の供給地であるなど、健全な漁業開発が我が国にとっても重要
- ASEAN-SEAFDEC閣僚級会合(2011年6月)で採択された、「決議・行動計画」の実践が必要
- 国際漁業問題や経済連携の推進に対応するため、ASEAN諸国と我が国との連携をより強固にする必要

我が国拠出金による支援

東南アジア漁業開発センター (SEAFDEC)



目 的: 東南アジア地域の漁業開発促進
加盟国: ASEAN諸国及び我が国

我が国は同機関
への支援を通じ、
東南アジア地域
との信頼関係を
構築



持続的
水産業
の推進

事業内容

○水産資源の持続的利用確保

国際問題対応、漁獲データ収集、漁船登録、
ASEAN地域の漁獲物認証システムの強化
への支援

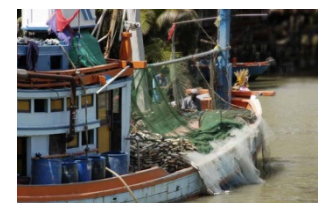


○持続的漁業の発展

生態系配慮した漁業管理、未利用資源有効
利用、省エネ対策、漁船安全を支援

○持続的増養殖管理の推進

漁場状況把握、環境・安全に配慮した増養殖
技術、新たに発生した魚病対策、新しい養殖
技術の開発・普及を支援



○内水面漁業の持続的開発の推進

内水面漁業資源の管理方策、漁獲物の加
工・取扱技術の開発・普及を支援

我が国の食料安全保障に貢献

- ・ 東南アジア地域における持続的水産業の実現
- ・ 水産関係国際会議の場での我が国との協調対応